



河東 ふれあい

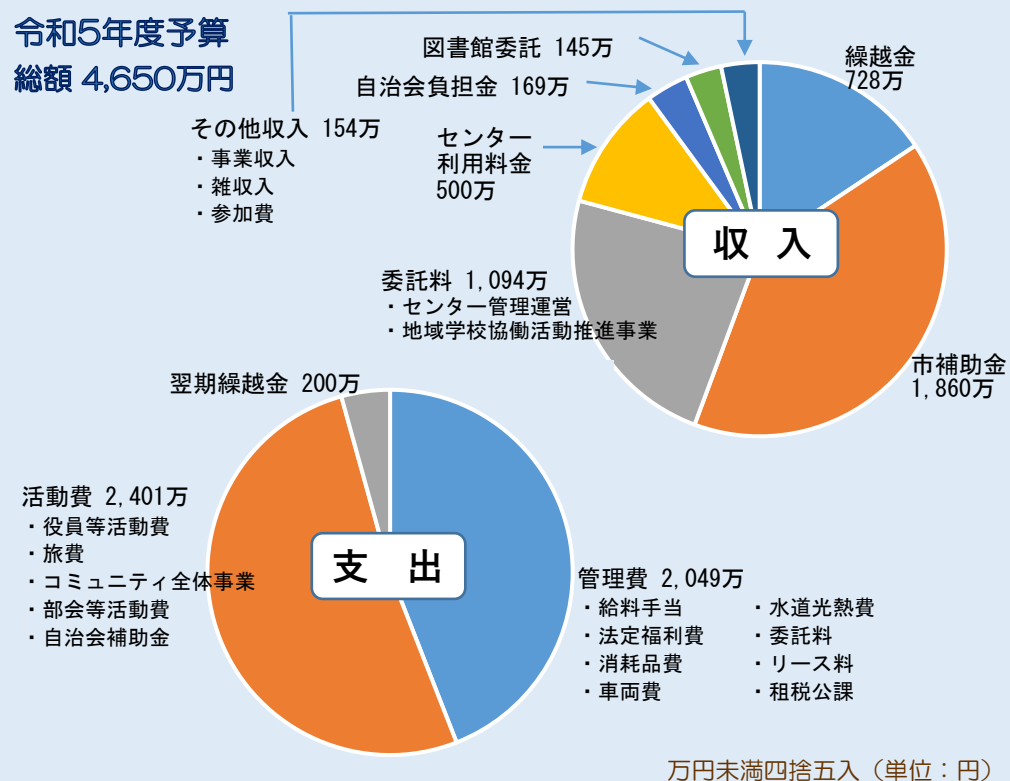


134号
発行元
河東地区コミュニティ運営協議会
広報委員会
TEL:35-1837 FAX:35-1864
http://katou-cc.com/

令和5年度 定例総会

今年度のスローガン
向こう三軒両隣 人を思いやる優しいまちづくり
子どもも高齢者も大切にされるまちづくり
安全・安心な河東地区コミュニティづくり

令和5年度予算 総額 4,650万円



総会報告

令和5年5月21日(日)、代議員総数92人のうち委任状を含め85人の出席を得て、定例総会を開催いたしました。議長に薄俊哉さん(河東)を選出して、令和4年度事業報告、決算・監査報告、令和5年度の事業計画案や予算案、新役員案が審議されました。さらに報告事案として役員交代・代議員数の見直し提案され、いずれも滞りなく承認されました。
(事務局長 日南利幸)



コミュニティ運営協議会
会長 花田 鷹人

会長あいさつ

去る、5月21日(日)に開催されました、令和5年度河東地区コミュニティ運営協議会総会において会長指名を受け、前年に引き続き会長を務めさせていただきます花田鷹人でございます。
3年にわたってのコロナ対策は平時の対応へと大きく転換となりましたが、河東地区コミュニティ事業については、規制は緩くはなりますがコロナ対策を講じながら実施する予定にしております。

さて、本年度はコミュニティ運営協議会設立20年と節目の年となりますので記念事業を計画しております。他にも地域貢献者表彰制度の検討等、新しい事業も計画しております。これらの事業活動が河東地区のコミュニティ活動、自治会活動活性化への一助となればと願っております。

最後に、当運営協議会活動に対し多くの皆様方のご支援ご参加をお願いし会長就任の挨拶といたします。



新役員 の紹介

日南利幸 事務局長	梶原信幸 監査	伊規須弥三 監査	石田重俊 広報委員長	清水比呂之 環境整備部会長
丸山美和子 健康福祉部会長	村上秀二 青少年育成部会長	花田博幸 まちづくり部会長	吉村照久 公民館活動部会長	光尾三郎 区長会代表
花田和美 会計	大江正徳 副会長	花田鷹人 会長	西田光生 副会長	安部常美 区長会代表

歴史講演会 ～国民健康保険のルーツ～

河東地区歴史研究会と白山城址を守る会では、毎年あらゆる方面の先生方をおまねきし山田増福院の本堂で講演会を行っています。蛍が飛び交うこの季節に幻想的な雰囲気の中での講演は特別な感じが致しました。

今年は5月28日(日)、郷土歴史研究家平木俊敬先生をお迎えし、お話をいただきました。(参加者31人)

昭和10年頃に内務省の役人が国民健康保険を作るにあたり、現在の福津市に調査に入り、その地域で行われていた定礼(じょうれい)を手本にしたそうです。この仕組みは医者に定まった収入を約束して無医村になるのを防ぎ、貧しい人でも治療代の支払いを心配しないで医者にかかることができるようにするために始まったものです。各家から玄米を集め、それを診療所に差し出せば1年間無料で治療を受けられました。村の殆どの人が加入していて豊かな人は多くの米を提供し、貧しい人は少しの米を出せば良かったとか。

定礼は村人同士の相互扶助というだけではなく、医者の生活保障という面もあったと考えられます。

江戸時代からあるこの制度、人々の助け合いの心が今に繋がっています。

(河東地区歴史研究会 長谷川明美)



「かとコミ農園」だより ～5月22日(月) さつまいも苗600本植える～

昨年はさつまいもの苗を500本(約500kg・2,000個の収穫)、今年は600本、秋にはどのくらいの収穫ができるかととても楽しみです。

今年は天候の関係もあって、17日(水)にマルチ張りや電柵設置を行い、22日(月)に苗植えを行いました。実行委員やボランティアの方々の日頃の知識や経験が生かされ、あっという間に一連の作業を終えることができました。

昨年に引き続いて、河東・河東西小学校の5年生250人がコミュニティスクールの事業の一環として収穫体験を中心に様々な活動を展開してくれることと思います。

「かとコミ農園」の活動を通して、学校と地域がつながり、世代間交流が活発に図られ、少しでも地域の活性化へとつながっていくことを期待したいものです。

(副会長 大江正徳)



・場所: 河東・赤間西地区
シルバー農園向い(稲元)
・面積: 約1,200㎡
・栽培作物: さつまいも
(紅あずま・紅はるか
各300本)